

春の農作業安全運動

☎ 農政課 内線 2563

5月1日から31日までの1か月間、県下全域で春の農作業安全運動が行われます。

農業機械による事故は、重傷を負うケースが非常に多く、家族をも不幸に巻き込んでしまうことがあります。春は、茶摘採機や製茶機械などお茶の機械作業が多くなります。

日ごろから点検を積み重ね、事故の原因を一つ一つ取り除きましょう。

男女共同参画室の 市民スタッフ募集

☎ 男女共同参画室 64-8995

男女共同参画室では、市民の声を反映し、より充実した内容で仕事を進めていくため、職員と一緒に活動して下さるボランティアスタッフを募集します。あなたの興味やアイデアを大いに生かしてみませんか。

内容

◎講座企画・運営 「こんな講座があったらいいな」というあなたの声を生かした講座の企画・運営

◎女と男の情報誌『きらり』の編集
年2回発行している情報誌の企画・編集

期 間 1年間 募集人数 10人程度
申し込み 5月10日までに、電話またはFAXで男女共同参画室へ
☎64-7172

リサイクル青空市出店者募集 (フリーマーケット)

☎ 富士マリンプール 33-3400

と き 6月4日(日) (雨天の場合 6月11日(日)) 10:00~15:00

と ころ 富士マリンプール駐車場

対 象 一般 (未成年者のみと業者不可)

募集区画 80区画 (1区画 車4台分)

参加費 1区画500円 (当日徴収)

申し込み 5月14日~27日に、直接富士マリンプールへ (先着順)

※申し込みには、出店内容を説明できる人がご来場ください。

富士マリンプール アルバイト募集

☎ 富士マリンプール 33-3400

期 間 6月18日~9月9日

対 象 高校生以上の健康な男女で1か月以上勤務できる人 (ただし高校生は学校の許可書が必要)

内 容 遊泳中の監視業務、清掃業務、入場者の出改札業務、機械監視業務など

賃 金 時給750円~850円

申し込み 5月9日から申込書 (各公民館、温水プール、市立富士体育館、富士市民センター、ラ・ホール富士で配付) を持参し富士マリンプールへ

※申し込み時に随時面接を行います。

託児ボランティア養成講座

☎ ボランティアセンター 64-7100

と き 6月7日(水)・14日(水)・28日(水) 10:00~15:00 (6月21日~27日の間に1日実習)

と ころ 保健女性センター

対 象 託児ボランティア活動に関心がある人

定 員 30人 (先着順)

受講料 800円 (保険料含む)

申し込み 5月8日~19日に電話でボランティアセンターへ

ボランティア講座

☎ ボランティアセンター 64-7100

と き ①6月17日(土) ②6月24日(土) ③7月8日(土) 13:30~15:30

と ころ 保健女性センター

内 容 ①講演「自分の人生をいきる・たのしむ・つなげる」

講師 青木早枝子さん (生きがいサポートルーム「ふいらんソロビー」代表)

②疑似体験「身体が不自由ってどんなこと？」

③各グループより体験発表「活動しているボランティアから学ぼう」

定 員 各100人 (先着順)

受講料 無料

申し込み 5月8日から受け付けます。電話でボランティアセンターへ

はた お 機 織 り 体 験

☎ 市立博物館 21-3380

と き 5月20日(土)、6月17日(土) 10:00~12:00、13:30~15:30

と ころ 歴史民俗資料館

申し込み 当日直接会場へ

※織った物の持ち帰りを希望する人は予約が必要です。5月16日の9:00から電話で市立博物館へ。(体験日当日材料費500円を徴収します)



港湾計画と港の整備

港湾の改良工事は港湾計画に基づき実施されています。港湾計画は、おおむね10年後の港の姿を想定してつくられた各種の事業が計画されています。現在実施中の計画は、平成元年に策定されたもので平成12年度までに整備されることを目標に事業が計画されています。

その計画のうち、最も大きなものは中央岸壁の整備です。田子の浦港は昭和30年代前半に日本で最初に計画され建設された、陸地を掘り込んでつくる掘り込み式の人工港湾です。しかし、港が完成してからの30年間に船舶の大型化は目を見張るものがあります。そこで大型化に対応するため、中央岸壁の水深を9mから12mにします。これによって3万トン級

の船が入港できるようになります。

そのほかにもこの港湾計画に基づきフェリー埠頭や危険物取扱施設、漁港区の再開発や緑地護岸、港湾道路の改良工事を行ってきました。

次の港湾計画は多くの人の意向を取り入れて平成12年度中に策定するよう準備しています。今度の計画では、現在あまり利用されていない水面貯木場の活用や石油基地の機能の向上を図ることなどが考えられています。



問い合わせ 県田子の浦港管理事務所 ☎33-0496
市役所建設部管理課 内線2496